



受付第02A0461号  
受付日：平成14年 5月20日

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
平成14年 6月28日

財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 勝野中春 幸  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号

試験名称	木造建築の仕口に使用されるめねじ付き座金のめり込み試験
依頼者	会社名：株式会社 カ ナ イ 所在地：埼玉県八潮市西袋717番1号
試験体	1. 接合具 商品名：ハイブリッド・II丸座金 用途：柱-梁仕口金物の接合ボルト端の固定，基礎-土台緊結部のアンカーボルト端の固定に使用 寸法：鋼管部：外径16mm(めねじ：M12)，高さ：32.5mm 円板部：外径45mm，厚さ：4.5mm 材質：SWRCH15R (JIS G 3507) 表面処理：Ep-Fe/Zn 5/CM2 (JIS H 8610) 2. 使用軸組 横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm，含水率；8.6～17.3%，密度；0.42～0.46g/cm <sup>3</sup> 3. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」の2. 「平成12年告示第1460号に基づく仕口及び継手の試験法，評価法」に準じて行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	短期基準耐力(P <sub>0</sub> )：12.0kN 耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4及び図-5 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成14年 5月24日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本敏男 試験責任者 川上修 試験実施者 加藤裕樹，室星啓和
試験場所	中央試験所